医師専門研修・児童相談所医師研修【参集・オンライン】

1　目　的

【医師専門】子ども虐待対応における医師の役割を検討するとともに、各機関やネットワークの専門性を支える中核的職員としての資質の向上を図る。

【児相医師】児童相談所に勤務する上で必要となる基礎知識を学び、児童相談所が迅速に的確な判断や支援を行えるよう、医学的な立場から助言できることを目指す。

2　テーマ　「共感に基づく援助関係」「地域での早期支援と予防」「子どもの“声”と参画」

3　対　象　【医師専門】児童相談所、児童福祉施設、保健機関、医療機関等に勤務する子ども虐待関連業務に携わる医師（参加者相互のネットワーク構築のため、継続して参加されることが望ましい）

【児相医師】児童相談所に勤務する医師（勤務形態は問わず、非常勤や嘱託を含む）かつ、Zoom での参加が可能な者（オンラインでの研修受講を希望する場合）

4　日　程　　2027 年 2 月 26 日（金）

5　方　法　　オンデマンド配信の事前視聴と会場（子どもの虹情報研修センター）に集合する参集型研修への参加、もしくは Zoom による Web セミナーへの参加（申込時に選択してください。）

6　内　容

①オンデマンド配信

研修マイページに掲載されている講義映像を事前に視聴

科　　目	講　　師	内　　容
【講義１】(60 分) ＜児童相談所医師＞ 心理的虐待の影響を考える －DV が子どもに与える影響	増井香名子 (武庫川女子大学教育総合研究所)	心理的虐待は直接的な傷やあざが残りにくく、その影響は様々な行動上の問題として浮かび上がることも少なくない。ここでは、DV に焦点を当て、発達やアタッチメント形成をはじめ、日常生活で生じる困難等子どもに与える影響について学び、医師として家族全体をどう支援するか考える。
【講義２】(60 分) ＜医師専門＞ 彷徨う若者たち －居場所のない若年女性の理解と支援	坂本　新 (NPO 法人レスキュー・ハブ)	依存や性被害等困難な状況にある若者は周囲とつながることに難しさを抱えている場合が多い。ここでは、「彷徨う若者たち」を取り巻く現状を改めて認識し、特に若年女性が安心できる居場所を得るために必要な手立てについて理解を深め、その中で医師に期待される役割を考える。

②研修当日

時間	科　　目	講　　師	内　　容
10:00 10:15	【開会式】		開会挨拶 オリエンテーション
10:15 11:45	【講義】 保護者支援を考える ―虐待予防のための 家族理解	上野昌江 (大阪公立大学)	親子関係再構築や虐待の再発を防ぐためには、保護者への支援が必須である。ここでは、複雑な背景を持つ保護者自身が養育機能を回復・獲得していくプロセスを学び、それを支える医師の役割を考える。
13:00 14:30	【事例検討】 子ども虐待事例への対応	報告： 石倉亜矢子 (函館中央病院) 助言： 陶山寧子 (横浜市中央児童相談所) 星野崇啓 (さいたま子どものこころクリニック) 進行： 小橋孝介 (鴨川市立国保病院)	報告者から提出された事例を通して、虐待を受けた子どもや養育者の理解を深め、治療や支援の手立てを検討する。また、職員チーム、機関協働の中で果たす医師の役割も合わせて検討する。
14:45	分科会		
       16:15	＜参集＞ 【講義と演習】 社会的養護での 子どもの育ち ―不調の背景を 考える	恒松大輔 (あすなろ荘) 関　茂樹 (自立援助ホーム NEXT)	社会的養護において、子どもと養育者双方の不調が重なり、複数回養育者が変わることがある。子どもに十分な理解や納得のないまま環境が変わる場合、子どもの見捨てられ感はより強まり、更なるケアの困難さを招く場合もある。ここでは、こうした状況が生まれる背景を学び、その連鎖を止めるための方策を考える。

時間	科　　目	講　　師	内　　容
14:45	分科会		
16:15	＜オンライン＞ 【講義】 子ども虐待対応における地域連携と伴走支援 －期待される医師の役割	井上登生 (クリニックやまねこ)	子ども虐待予防・早期発見や早期支援・通告・継続支援・アフターフォロー等、一連の取り組みにおいて医師が関わる場面は多岐にわたる。その中で一時点での支援にとどまらず、子どもと家族の経過に伴走し、多職種・多機関と連動した支援につなげるために必要な視点を考える。
16:15 16:30	【閉会式】		閉会挨拶 アンケート記入、事務連絡

＊本研修は医師専門研修・児童相談所医師研修と同日開催となります。

子どもの虹情報研修センター

参集・オンライン研修のご案内



2026 年度も医師専門研修・児童相談所医師研修は、参集／オンラインを同時開催のハイブリッド形式で開催いたします。実施要項をご覧の上、申し込みの際に必ず「参集／オンライン」の希望申込形態を選択してください。参集・オンラインともに受講生同士の討議、意見交換を活発に行えるようなプログラムを企画しています。

参集の方は当日、虹センターまでお越しください。オンラインの方は Zoom でのご参加となります。テスト配信では機器操作の確認や練習、当日のサポートも行いますのでご安心ください。

参加申込

- 研修の要項をご覧の上、募集期間内に申込ください。
  ※**申込の際希望される参加形態「参集/オンライン」を選択してください。**

受講決定

- 締切後約1週間でメールにて受講の可否をお知らせします。その後、研修マイページの案内や請求書等を郵送します。
- 研修当日までの流れや決定通知書等詳細については研修マイページでご確認ください。

オンデマンド配信

- オンデマンド配信として、研修マイページに講義を掲載しています。
- 指定期間内に視聴してください。

参集

- テスト配信はありません。
- 子どもの虹情報研修センターで開催します。当センターまで参集ください。

オンライン

事前準備

- ご案内をもとに通信・機器の事前準備・確認をお願いします。
- テスト配信：機器操作や通信に不安がある方はご参加ください。

ライブ配信

- ZoomによるWebセミナーを実施します。

事後課題

- 研修後アンケートをご提出ください。

修了証書

- 次の2点の確認が取れた方へ修了証書を発行します。
  ①研修当日の出席、②研修後アンケート提出

＜問い合せ先＞
子どもの虹情報研修センター　研修部
045-871-9317　kenshu@crc-japan.net
〒245-0062　横浜市戸塚区汲沢町 983 番地